

旧もみじ台小に移転 星槎国際高

校舎の鍵引き渡し

昨年3月に閉校した厚別区の旧もみじ台小に、中央区の星槎国際高校札幌学習センターを移転させる学校法人・国際学園(横浜市)に対する校舎の鍵の引き渡し式が30日、市教委で行われた。

市の旧校舎売却先として同学校法人が「優先交渉権者」となっており、正式な売買契約が交わされたため、鍵を引き渡した。売却代金は土地を含め約5700万円。

星槎国際高校は芦別市に本拠校がある通信



市教委で旧もみじ台小校舎の鍵を受け取る星槎国際高校の佐藤尚正校長(左)

制で、札幌学習センターは現在、中央区北5西12のビルに入居し、約200人が在籍している。

同センターは今年9

月から一部の授業を旧もみじ台小の校舎で始め、来春から本格移転する。鍵を受け取った星槎国際高校の佐藤尚正校長は「地域住民とともに歩む学校に」と抱負を語った。

(安栄一夫)